

## ■ 歩きスマホ、路上喫煙、自転車危険運転・・・“安全”を今一度考えよう！ ■ 「関西大学マナーアップキャンペーン」を実施

【日 時】5月30日(火) ①8:30～9:30、②12:30～13:30

【場 所】阪急「関大前」駅前から千里山キャンパス正門にかけて

関西大学ではこのたび、5月30日(火)の朝の通学ラッシュおよびお昼の時間帯に、阪急「関大前」駅前から千里山キャンパス正門にかけてのエリアで、歩きスマホや路上喫煙、自転車の危険運転など、学生のマナー・モラル改善を呼びかける「マナーアップキャンペーン」を実施します。

### ◆本件のポイント◆

- ・地域とともに生きる大学として、2008年から継続的に実施している学生への総合的啓発行事の一環。
- ・当事者である学生たち自身も、“ながらスマホ”に危険を感じている。
- ・自転車マナーに関する調査(2016年度)では、3～4割の学生がキャンパス近辺での“ながらスマホ”による危険運転を目撃。
- ・キャンパス内における自転車利用の厳格化に理解を示す学生は6割にも及んでいる。

本学では、2008年から身近なマナー・モラルの遵守を目的として同キャンペーンを実施しています。ただ残念ながら、キャンパス近隣住民や一般の方からのマナー・モラルに関する要望がゼロになったというわけではありません。本学は頂戴したお声を真摯に受け止め、地域に生きる大学として、すべての人が気持ちよく安全に過ごせるよう、今後も継続的に現状改善に努めていく所存です。

“歩きスマホ”をはじめとする“ながらスマホ”の危険性は周知の事実。特に自転車運転に伴うスマホ利用はさらなる危険をもたらします。現在、自宅からキャンパスまでを自転車で通う学生は1割強に及びますが、2016年度の学生生活実態調査によると35.9%の学生がキャンパス内での“ながら運転”を目撃したことがあると回答。また、6割の学生が構内での自転車利用ルールの厳格化に理解を示すなど、関心の高さもうかがえます。そのほかにも、2021年度からの構内全面禁煙化を目指している中での路上喫煙問題など、周囲への影響を考える必要性が一層増している最近の状況です。

そうした状況を鑑み、キャンペーン当日は、本学学生・職員および吹田警察署の方々など延べ約30名が、午前と午後の2回に分けて、啓発チラシ付きポケットティッシュを配布しながら、マナー向上の呼びかけを行います。

つきましては、ご多忙の折大変恐縮ですが、ぜひ取材のご検討をよろしくお願いいたします。

### 記

1 日 時 5月30日(火) ①8:30～9:30 ②12:30～13:30

2 場 所 阪急「関大前」駅前～千里山キャンパス正門にかけて(4地点を予定)

3 内 容 本学学生・職員および吹田警察署の方々など、①②ともに各15名が、啓発チラシ付きポケットティッシュ(15,000個)を配布しながら、マナー向上の呼びかけを行う。

以 上

【添付資料】 配布物(ポケットティッシュに付ける啓発チラシ) 見本

※取材をご希望の方は、お手数ですが下記お問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

この件に関するお問い合わせ先

関西大学 総合企画室 広報課 担当：石田、寺崎

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 Tel.06-6368-0201 Fax.06-6368-1266

www.kansai-u.ac.jp



# 関大生

# 子どももも見てるで

# 前見て歩きや

禁止やで

# 関大前はタバコもポイ捨ても

# みんなやっってるし

# 誰も見てないし

まあ、ええか...

# 迷惑か？

関西大学マナーアップキャンペーン2017

関西大学学生センター